

令和八年三月三日受領  
答弁第一号

内閣衆質二二一第一号

令和八年三月三日

内閣総理大臣 高市 早苗

衆議院議長 森 英介殿

衆議院議員緒方林太郎君提出行き過ぎた緊縮志向に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員緒方林太郎君提出行き過ぎた緊縮志向に関する質問に対する答弁書

お尋ねは、令和八年二月十八日の記者会見における高市内閣総理大臣の発言に関するものであると考えられるところ、例えば、第二百二十一回国会における高市内閣総理大臣施政方針演説において、「我が国の潜在成長率は、主要先進国と比べて低迷しています。・・・圧倒的に足りないのは、資本投入量、すなわち国内投資です。その促進に徹底的なてこ入れをします。（中略）そのための「責任ある積極財政」です。高市内閣は、長年続いてきた過度な緊縮志向、未来への投資不足の流れを断ち切ります。」と述べているとおりである。